第5回ディベート教育国際研究会大会

ディベート教育および広く議論教育の研究教育の成果や情報を共有し、意見交換するために、下記のとおり開催します。みなさまお誘い合わせの上、是非、ご参加ください。 (「JSPS 科研費 JP18H01055」の助成を受けた研究成果が多く発表されます。)

主催

ディベート教育国際研究会

共催

九州大学言語文化研究院

日本ディベート協会九州支部

日時

2016年3月16日(土) 13:00-16:50 □17:30 より懇親会 17日(日) 9:10-12:30 (両日とも30分前から受付)

場所

九州大学伊都キャンパス (会場アクセス (http://ppt.cc/DW~i) イースト1号館2階 E-C-203 (https://bit.ly/2InC3Ck) (80番の建物)

プログラム

3月16日(土)(1日目)

- 12:00 「日本語ディベート選手権国際大会 2019 台湾」決勝戦 動画観戦
- 13:00 開会式
- 13:40 ディベート大会のマネジメントを通じた教育効果:持続可能性、イノベーション、コミュニティ外へのリーチが今後のキーワードに

....... 加藤彰(九州大学)

(休憩)

- 14:50 クリティカルシンキング学習のためのアプリ開発に向けた問題作成 ……………………井上奈良彦・竹中野歩・久保健治・加藤彰・中川詩奈 (九州大学) (休憩)
- 16:00 総会
- 17:30 懇親会(JR 筑肥線・九大学研都市駅近く「温野菜しゃぶしゃぶ」予定) 下記「大会参加オンライン申し込み」より3月13日(水)までに出欠をお知らせく ださい。

(第5回ディベート教育国際研究会大会)

3月17日(日)(2日目)

| 9:10 | 英語ディベート教育とその取り巻く環境について:学生意識と教科書の比較 |
|-------|---|
| | 朝美淑子(大分高等専門学校·九州大学 |
| 9:40 | ディベートの実社会に対する活用に関するイメージ像の解析:競技ディベートと教室 |
| | ディベートにおける比較 |
| (休憩) | |
| 10:20 | ディベート教育の質的転換:議論を批判的に評価する聴き手の育成に向けて |
| | 是澤克哉(広島修道大学 |
| 10:50 | 日本語ディベートにおける証拠資料の使用に関する考察:批判的思考態度の視点から |
| | |
| (休憩) | |
| 11:30 | グループワークにおけるディスカッション能力指標の再検討 |
| | 大賀哲(九州大学)・藤村まこと(福岡女学院大学)・中藤哲也(九州大学 |
| 12:00 | 構造的討論を用いた授業が議論志向性と"仕論性"に及ぼす因果効果:フィールド実験 |
| | による検討 |
| | 山形伸二(名古屋大学 |
| 12:30 | 閉会式 |

参加費・年会費及び懇親会に関して

- ■大会参加費 一般 3,000 円、学生 1,000 円
- ■懇親会費 4,000 円 ※参加費, 懇親会費は、当日、受付にてお支払いください。 大会参加オンライン申込み⇒ (https://docs.google.com/forms)
- ■ディベート教育国際研究会 入会申込み

年会費:無料

当日受付にて、入会の受付を致します。是非、この機会にご入会ください。

問い合わせ先

ディベート教育国際研究会 istdebate@gmail.com (Facebook http://ppt.cc/beZ~)

事務局

九州大学言語文化研究院ディベート教育研究室 http://flc.kyushu-u.ac.jp/~debate/ 819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学言語文化研究院 Email: debate@flc.kyushu-u.ac.jp 電話 (+81) 92-802-5747